



食料安全保障の確立など春闘対策の課題を整理／第2回執行委員会

道農連は4月15日に第2回執行委員会を開催し、基本農政対策の基本方針や業態別の政策提言項目などについて協議した。基本農政対策では、日米貿易協定における第2段階の交渉（追加交渉）など国際貿易協定対策をはじめ、農業・農協改革対策、2022年度農業予算概算要求対策などのほか、不安定な世界情勢に係る食料安全保障の確立対策とみどりの食料システム戦略への対策を新たな項目として課題を整理し、運動を展開することとした。

業態別対策では、組織討議のたたき台を示し、地区討議や6月中旬の第2回対策委員会を踏まえ、6月下旬の第3回執行委員会・第1回真の農政改革実現対策委員会合同会議で政策提言事項を最終決定することとした。

水田活用交付金の見直しに係る要望事項のたたき台を協議

／第3回地域水田農業のあり方検討委員会

道農連は4月15日に第3回地域水田農業のあり方検討委員会を開催し、前回の検討委員会以降の経過を説明するとともに、水田活用交付金の見直しに係る要望（たたき台）などについて議論した。

今後の対応については、提示したたたき台に対する地区意見を集約しつつ、農水省や道の連絡会議などの動向を踏まえながら、第2回対策委員会や第3回執行委員会で春闘対策の提言項目とともに水活見直しに係る要望事項を検討し、7月中旬の春闘対策中央行動にて要請を行う予定とした。

天北地区農民連盟第50回定期総会を開催

天北地区農民連盟（井田和明委員長）は4月13日、第50回定期総会を開催し、2022年度運動方針及び収支予算案等を決定した。役員改選では、井田委員長と中島武広書記長を再任し、新たに石堂荘一氏が副委員長に就任した。

道農業青色申告会第13回定期総会を開催

道農業青色申告会（会長：中原浩一道農連書記長）は4月14日、第13回定期総会を開き、2022年度事業計画や収支予算等を決定し、中原会長を再任した。

総会終了後には、北海道税理士会の谷税理士と札幌国税局の中瀬記帳指導専門官を講師に招き、税研修会を行った。

4月の活動記録（上記以外）

- 4日 道農業青色申告会事務局会議
- 11日 道農業青色申告会会計監査
- 15日 三役会議
- 18日 道農産協会作業部会、アフリカ支援米現地打合せ；由仁町
- 20日 よつ葉乳業との意見交換（北見地区農連）
- 21日 第1回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 26日 水田活用交付金の見直しに係る総括WG

5月の活動予定

- 11日 合成洗剤追放北海道連絡会第1回運営委員会
- 12日 各地区事務局会議
- 23日 道農業再生協議会第1回水田部会
- 28日 アフリカ支援米「田植祭」；由仁町

◎詳しくは、「北海道農村新聞」（年間購読料1,800円・税込）をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局（Tel011-241-5416）まで。

道農連 HP はこちら ⇒ <http://donouren.sakura.ne.jp/>

